

誘導施策の進捗状況について

本プランでは、「都市機能及び人口密度を維持・確保するための誘導施策」を実施することとしており、プランの着実な推進を図るため、庁内各課の事業を「本プランに直接位置づけた施策・事業」と「関連事業（本プランに直接位置づけていないが、連携することで相乗効果が期待される事業）」に分類し、進捗状況の把握を行うこととしている。

(体系表の詳細については、資料2-2を参照)

1. 事業の実施状況の概況

令和5年1月に庁内に照会した結果、「本プランに直接位置づけた施策・事業」と「関連事業」の8分野ごとの事業数、令和4年度拡充事業数及び3年度までに完了した事業数を整理すると、右の表のとおりとなった。(※「拡充事業」とは、令和4年度予算で拡充となった事業である。)

(1) 本プランに直接位置づけた施策・事業(※具体的実施状況は「参考資料2」参照。)

○40事業のうち、9事業が完了し、残りの31事業について、引き続き、取り組みを進めた。

○また、31事業のうち、「商工業振興プラン推進事業」などの4事業は、拡充して取り組みを進めた。

(2) 関連事業(※具体的実施状況は「参考資料3」参照。)

○53事業のうち、5事業が完了し、残りの48事業について、引き続き、取り組みを進めた。(「7. 防災」に1事業を追加。)

○また、48事業のうち、「水路等新設改良事業」などの13事業については、拡充して取り組みを進めた。

2. 本プランに直接位置づけた施策・事業の進捗状況(R3年度の評価)

元年度から、「本プランに直接位置づけた施策・事業」の進捗状況を「A：計画(予定)どおり実施できた。」「B：一部計画(予定)どおり実施できた。」「C：計画(予定)どおり実施できなかった。(休止等含む)」の3段階で、各事業課により評価を行うこととしている。

○40事業のうち、令和2年度までに完了した5事業、4年度の新規3事業を除く、32事業のうち、約75%の24事業で「A：計画(予定)どおり実施できた。」との評価であり、「本プランに直接位置づけた施策・事業」については、順調に取組が進んでいると考えられる。

○右記の施策等を推進することにより、最終的に人口密度の維持につながることを考えると、今後も、関係課と連携し、誘導施策に取り組むとともにその進捗把握に努めていく。

No	分野	本プランに直接位置づけた施策・事業							関連事業		
		事業数			R3年度評価※ (評価した事業数：27)			事業数			
		R2年 まで 完了	R3 年 完 了	R4 年 拡 充	A (計画どおり)	B (一部実施)	C (実施なし)	R3年 まで 完了	R4年 拡充		
1	都市再生・ 中心市街地 活性化	24 (R4新規3)	4	4	2	10	1	6	9	2	1
2	健康・医療・ 福祉、 子育て支援	3	1	0	0	2	0	0	20	2	7
3	公共施設再編	9	0	0	2	8	1	0	—	—	—
4	住宅政策	3	0	0	0	3	0	0	3	0	0
5	学校・教育	1	0	0	0	1	0	0	7	1	1
6	都市農業等	—	—	—	—	—	—	—	5	0	2
7	防災	—	—	—	—	—	—	—	9 (R4新規1)	0	2
	小計	40 (R4新規3)	5	4	4	24 (75%)	2 (6%)	6 (19%)	53 (R4新規1)	5	13
	(参考) R2年度実績	37	—	—	1	25 (76%)	8 (24%)	0 (0%)	52	—	9
8	地域公共 交通	・プラン記載の「公共交通に関する施策・事業」は、『鹿児島市公共交通ビジョン』の推進事業に該当するため、進捗管理は、「鹿児島市公共交通ビジョン推進会議」で行う。⇒「参考資料4」参照									

※評価区分の考え方

- ・事業の進捗状況が7割以上のもの ⇒ 「A：計画(予定)どおり実施できた。」
- ・事業の進捗状況が3割以上～7割未満のもの ⇒ 「B：一部計画(予定)どおり実施できた。」
- ・事業の進捗状況が3割未満のもの ⇒ 「C：計画(予定)どおり実施できなかった。(休止等含む)」